

# 理事会報告書

## 【提出先】

報告者 永野 康治

一般社団法人 日本スポーツ理学療法学会

報告日 2021年7月12日

総務担当理事→監事→理事長→事務取扱担当者

理事会		事業番号		
会議名等	令和3年度 第3回理事会			
開催日時	2021年7月5日 19時00分～ 19時30分			
場 所	Web会議(Zoom ミーティング使用)			
出席者の 役職名 会員番号 氏名(フルネーム) 謝金有無の入力 有：会議謝金対象 無：会議謝金対象外	役職名	会員番号	氏 名	謝金有無
	理事長	10022688	相澤純也	無
	理事	10020125	鈴川仁人	無
	理事	10009432	寒川美奈	無
	監事	10001217	川島敏生	無
決定事項 (要点)	専門会員A 288名が承認された。 常設委員会委員が承認された。			
次回検討事項				

《以下概要：必要時応じ会議資料は別添で》

定刻、代表理事が開会を宣し、次の議案の審議に入った。

### 1. 挨拶

#### 1) 理事長挨拶

相澤理事長より冒頭の挨拶があり、学会運営への謝意が示された。

### 2. 審議事項

#### 1) 専門会員の承認について【資料1】

相澤理事長より、会費の納入された専門会員A(288名)の会員について資料を基に説明がなされた。

川島：専門会員の基準を満たしているか否かは理事で確認済みか。

相澤：総務担当および理事にて確認済みである

川島：今後の申し込みについてはどうなるか。

相澤：会員の申し込みは随時受け付けている。

鈴川：申し込みがあった後に基準を満たしている方には仮承認メールをお送りし、会費が納入された後に、理事会にて承認する手はずとなっている。

結果

特に反対意見はなく、出席理事 3 名全員一致で承認された。

## 2) 常設委員会委員の承認について【資料 2】

相澤理事長より、常設委員会の委員について資料に基づき説明がなされた。

川島：担当は理事で、委員長、委員は専門会員 A になるか？

相澤：その通りである。現時点では担当に評議員も含まれるが今後理事に就任予定である。

川島：担当と委員長の役割分担はあるのか。

相澤：担当は学会連合との連絡調整、委員長は学会内常設委員会の取り纏めである。

川島：他の学会の委員会とのつながりはあるのか。

相澤：常設委員会は学会連合および他学会でも設置されるので、情報共有が可能である。

結果

特に反対意見はなく、出席理事 3 名全員一致で承認された。

## 3. 協議事項

なし

## 4. 報告事項

### 1) 国際認定スポーツ理学療法士資格導入の検討および新生涯学習制度に関する学会連合との連携について

相澤理事長より、上記に関するワーキンググループを本学会国際委員会内に設置して本学会会員への生涯学習制度を検討していくことが報告された。

寒川：国際スポーツ理学療法士については IFSPT の管轄の資格であり、生涯学習とからめて資格認定を進める予定である。

鈴川：学会連合からの依頼に応じて、早々に作業を進める予定である。

## 5. その他

川島：現評議員は今後どうなるのか。

相澤：総会にて現評議員は理事となり、その後、来年度に向けて改めて理事選挙が行われる。理事選挙の選挙権は評議員が有する。

川島：評議員はどうなるのか。

相澤：現在、評議員の推薦を受け付けており、次回理事会で評議員を承認予定である。

川島：評議員は選挙ではないのか。

相澤：評議員は選挙ではなく，基準に応じて現理事および現評議員にて選出を進めている。

川島：旧運営幹事からなる会議は行われていないのか。

相澤：規定上、運営幹事や評議員による会議体はなく現在は行われていない。必要に応じて事業ごとの会議となっている。

鈴川：総会を経て，残りの運営幹事(現評議員)12名が理事に就任予定である。

川島：それ以後は理事会が15名で行われるのか。

鈴川：その通りである。

以上をもって議題の審議等を終了したので、19時30分に議長が閉会を宣言し解散した。

本議事録の記載に相違ないことを認め、記名押印する。

2021年7月5日

議事録署名人

代表理事

相澤純也

Ⓜ

---

監事

川島敏生

Ⓜ

---

以上